

～ Smile いっぱい！ かがやく湯江っ子のために ～

# SCRUM

島原市立湯江小学校

学校だより No.18

令和6年10月4日(金)

文責：校長 大槻浩二

## 子どもたちのG「がんばり」「がまん」

5年生が、9月26日から1泊2日で宿泊体験学習に国立諫早少年自然の家に行ってきました。天候にも恵まれ、予定していたプログラムは、すべて実施できました。

実施したプログラムは、次の6つです。

- ①イニシアティブゲーム
- ②グリーンアドベンチャー
- ③野外炊事
- ④ナイトハイキング
- ⑤沢登り
- ⑥ペンダントづくり

今回の宿泊体験学習の出発前に、担任から「二つのG「がんばり」「がまん」のテーマの話でした。宿泊体験学習で実施するプログラムは、どれも子どもたちが、お互いに協力しないと乗り越えられないようなプログラムです。教師は見守り支援を中心とし、子どもたちが自分で考え、自主的に行動できるように事前学習を行って臨みました。

それぞれの活動で協力し、助け合う姿が見られたとのこと。子どもたちの大きな自信となる充実した2日間となりました。一緒に作って食べたカレーは忘れられない味になったでしょう！

また、寝食を共にし、長い時間一緒に活動することで、友だちの気づかなかった良さや新しい一面も発見することができ、学級の絆もさらに深まったことと思います。

今回の体験学習で得た貴重な学びを残り半年で磨き上げ、来年度は、本校の最高学年として活躍してくれることを期待しています。



## 喜多先生が国スポに出場します！

佐賀県で行われている国民スポーツ大会（旧称：国民体育大会）に本校3年2組担任 喜多 康介 教諭が長崎県代表選手として出場します。出場競技は、レスリング グレコローマンスタイルです。10月3日にオンライン集会で壮行会を行いました。喜多先生は、出場に向け10キロを超える減量を行いながら練習してきました。試合は、10月6日です。子どもたち・教職員で応援のエールをおくりました。喜多先生、頑張ってください！



## 【お願い】学校評価(前期)の送信について

今年度の教育活動をふり返し、さらに充実させるとともに、保護者及び地域の皆様のご期待に応えられる学校でありたいと思い、「学校評価」(後期)を実施いたします。10月1日(火)に安心安全メールで文書を送付していますので、URLかQRコードを使い、Googleフォームにて10月11日(金)までに送信していただきますよう、お願いします。

### 親がいきなりめない

この仕事をしていると「子どもが言うことを聞かない。先生から言ってください」という言葉をよく聞きます。

理由はいろいろあるでしょうが、その一つに「親が約束を守らないこと」があります。例えば、忙しい時、子どもに話しかけられた時にかける言葉「あとでね」。気が付けば忘れていることはありませんか。私は、よくありました。(今も「もうよか。」と言われます。)

些細なことですが、子どもにとって立派な約束です。些細なことも積み重なれば、信頼を失うことになります。

もう一つ「ルールに一貫性がないこと」。例えば、ゲームやタブレットの家庭でのルール。場合によっては黙認して叱らなかつたり、逆に感情的になって叱つたりということはありませんか。その時々で言うことが変わると子どもは混乱し不信感になります。

子どもには「言うことを聞かない理由」があります。

親には「言うことを聞かせられない原因」があります。

感情的になるときがあることもよくわかりますが、理由や原因を考えないと根本的には解決にはなりません。

親に信頼を抱いている子に多い特徴として次の結果が出ています。

- ・ 親から見守られていると実感している子
- ・ 自分のために時間を割いてくれていると感じる子
- ・ 家族のためにがんばってくれていると感じている子

何より、まだ小学生。これからさらに考えが多様化し、身体も大きくなります。一筋縄ではいかないとは思いますが、あきらめず闘いましょう！「子育ての苦勞」喉元が過ぎ熱さを忘れつつある私からエールを込めて

※ 季節がようやく秋？ 朝夕は、急に気温が下がりました。急な気温の変化などで、体調を崩す子もいます。早寝・早起き・朝ごはん！

